

# 山梨県産木材 学校用机天板

« 地域・地場のスギ・ヒノキ・カラマツにてご提案致します »



## 地域の地場産木材

地域の地場産木材を有効に利活用する事により、地球温暖化防止、脱炭素、防災減災、地産地消、及び森林資源と地域経済の持続可能な好循環の実現に貢献。

山梨県内の森林組合様のご協力により各自治体様ご指定の地域の木材（スギ・ヒノキ・カラマツ）にて製作致します。





## 天板交換

〈 ICT教育 〉導入により、タブレットを使用することで狭くなったり、老朽化した学校机の天板交換の際、地場産杉材から製造した天板をご提案致します。交換して新しくなった机を児童・生徒が継続して利用することで、「マイデスク」として大切に使ってほしい。

また、1枚1枚、異なる木の表情や温もりが感じられ、子どもたちに本物の「木」の良さを知ってほしいと考えます。



森林環境譲与税-木材利用の促進への有効活用とPR効果、及び エシカル消費の醸成にお勧め致します。





## 仕様・特徴

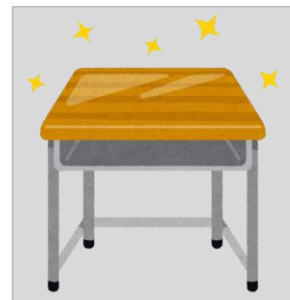
- ◇山梨県地域産木材集成材・幅はぎ材
- ◇新JIS・旧JIS規格に対応
- ◇木口・木端は安全なボーズ面取り仕上げ
- ◇表面は傷つきにくい硬質塗装仕上げ（鉛筆硬度4H程度、大理石と同等の硬さ）

\*たとえ傷がついてしまったとしても簡単に補修（ペーパー掛け+再塗装が可能です。  
長い期間ご使用いただけサステナブルな製品です。  
\*表面に傷防止用アクリル樹脂カバーを敷く必要がありません。

※集成材や表面塗装の塗料は、ホルムアルデヒド放散量等級区分の最上位F☆☆☆☆☆適応。



ボーズ面取り



脚部は鉄製だからまだまだ大丈夫。  
環境負荷も考慮して天板だけ交換しよう！



## 木育の一環として、こんな試みも

木や木材について知り、その大切さを学ぶ木育の一環として、森林の現状や木が伐採されてから学校机の天板になるまでを説明。

その後、子どもたちは自分が使っている古い机の天板を新しい天板に交換。

杉の色で教室もパツと明るく、ほのかに漂う良い香りにも癒されます。

自分で付けた天板なので大切に扱ってくれるでしょう。

卒業までのあいだ、児童・生徒と一緒に時間を過ごし、色合いを深めていくことでしょう。

※弊社で天板とパッケージにてコーディネートさせていただきます。

企画・製造：



大一木材株式会社

大月市初狩町中初狩50

TEL0554-25-3011

HP <https://daiichi-m.jimdo.com/>



株式会社 M.K.プランニング

担当 加藤 TEL070-4501-7519

Mail [kato\\_m@mkplng.com](mailto:kato_m@mkplng.com)